

九州

自然をまるごと吸収

ピピッとくるまちづくり

エネルギーはこのままで大丈夫？

- 現在の都市活動に必要なエネルギーは石油に依存しているため、石油の供給が止まると都市活動は停止します。
- しかし、石油は限りある資源です。
- また、石油によるエネルギー消費はCO₂などの発生により、環境面で問題となっています。
- 九州は、地域の特性を活かした新エネルギー開発の取り組みが活発です。
- 現在取り組んでいる新エネルギー開発は季節変動などにより、単独での安定供給は難しい状況です。

そこで

未来のエネルギー交流に向けて！

エネルギーの地産地消

- 各地の特性を活かしたエネルギー開発と周辺地域への供給

エネルギーの地域間交流

- エネルギー余剰地から不足地への供給
- エネルギー消費が多い都市部への供給

エネルギー開発によるまちおこし

- 雇用創出、新産業の育成、観光振興、交流拡大による地域活性化

エネルギーを通じた人のふれあい

- 消費地から供給地への住民ボランティア・NPO
- エネルギーや環境に対する学習機会の創出

